

平成30年度 事業報告

当社は、定款の定めるところに従い、清浄にして豊富低廉な水道水の供給を安定的・継続的に維持するため、給水装置等の維持管理及び水資源の有限性・重要性の啓発等に関する事業を行い、もって水道事業の健全な発展と安全安心で豊かな市民生活の向上に寄与することを目的に次の事業を実施した。

【()は、事業費用の決算額】

1 公益目的事業

(公1)給水装置の維持管理及び貯水槽の適正管理に関する事業

当社が長年培ってきた水道事業における技術・経験を活かし、水道メーターの維持管理、漏水発生給水管の応急措置、ビル・マンションの貯水槽の適正管理の指導等を行い、安全で安心な水道水を24時間絶えず安定してお届けすることによって、市民の清潔で豊かな生活の向上に寄与するため、次の事業を実施した。

(1) 水道メーター維持管理業務(受託事業) (30年度決算額 248,354千円)

計量法に基づく検定有効期間(8年)の満了に伴い、水道メーターの取替・取外しを76,680件、移設等を9件行った。

また、併せてメーターの在庫管理業務及び器差試験を行った。

(2) 漏水発生給水管応急修理業務(受託事業) (30年度決算額 127,606千円)

官民境界から宅地内のメーターまでの間において、自然漏水が発生した給水管を対象に、応急措置を1,266件行った。

(3) 小規模貯水槽の適正管理啓発業務(受託事業) (30年度決算額 71,124千円)

小規模貯水槽の適正管理推進のため、啓発資料を4,514件送付した。また、新設された小規模貯水槽の設置者等に対して、現地調査を行い、管理状況の把握及びこれまでの現地調査において判明した管理不十分な施設に対して、改善状況の確認や再指導などのフォローアップを2,042件行った。

(4) 簡易専用水道等の定期検査業務(自主事業) (30年度決算額 37,431千円)

当社が検査機関として、貯水槽の検査を福岡県内を対象に2,932件行うとともに、ビル・マンションの貯水槽等の設置者へ衛生上の観点から、貯水槽等の定期清掃や直結給水方式の普及促進等の適正管理の助言・広報を行った。

(公2) 節水思想の普及高揚並びに水源地域の振興協力及び交流に関する事業

水資源に乏しい福岡市にあって、「節水型都市づくり」を推進する福岡市水道局と協力して節水PRを行い、節水意識の高揚により水需要の抑制を図るとともに、福岡市域外に水源の多くを依存している福岡市民と水源地域の方々の相互理解、連携を深め、水源地域の振興協力及び交流による水資源の安定確保を図り、もって水道水の安定供給に寄与するため、次の事業を行った。

(1) 節水PR事業(自主事業) (30年度決算額 959千円)

「水をたいせつに」をテーマにした節水PRカレンダーを2,000部作成し、福岡市内の小中学校や公共施設等に配布したほか、絵画コンクールを実施した。

また、「節水の日」街頭キャンペーン等に参加した。

(2) 水源地域振興協力及び交流事業(自主事業) (30年度決算額 1,107千円)

水源地域の小中学校への図書寄贈や福岡市内の小中学生を対象とした自然学習事業を実施するとともに、水源地域における植樹等の交流イベントに参加した。

2 収益事業等

(収1) 公有地活用等に関する事業

当社の公益目的事業である「節水思想の普及高揚並びに水源地域の振興協力及び交流に関する事業」の推進に資するため、次の事業を行った。

(1) 駐車場事業(自主事業) (30年度決算額 910千円)

節水PR事業や水源地域振興協力事業の公社独自の財源を確保することを目的として、南区塩原の旧塩原取水場跡地の一部を水道局から借り受け、有料駐車場事業の経営を行った。

(2) 広告掲載事業(自主事業) (30年度決算額 180千円)

節水PR事業や水源地域振興協力事業の公社独自の財源を確保することを目的として、水道メーターの検針時に配布する「ご使用水量等のお知らせ」の裏面のスペースを水道局から借り受け、有料広告の募集及び掲載を行った。